

CSEAS ユーラシア・セミナー

# 激動する國際情勢と 中央アジア ウクライナ戦争下の政治・経済・エネルギー

11月20日 木  
2025 10:00-12:00

京都大学稻盛財団記念館 3階 中会議室

アクセス <https://kyoto.cseas.kyoto-u.ac.jp/access/>

要  
参加  
登録

会場準備の都合上、参加ご希望の方は以下より参加登録をお願いします。

11月19日まで <https://forms.gle/4fKTgzoK5EoZ9dcE7>



参加登録 / 詳細

2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻から3年半が経過し、旧ソ連圏で当事国と関係の深い中央アジア諸国（カザフスタン、ウズベキスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン）に対する地政学的注目度はますます高まっています。本セミナーでは ROTODOの招聘により来日するカザフスタンの第一線の研究者3名をお迎えし、それぞれ政治、経済、エネルギーという3つの視点から、ウクライナ戦争開始から3年半後の中央アジアの現状についてご講演いただきます。

※言語：日本語・ロシア語（日露逐次通訳付き）



中央アジアの危うい地政学的均衡  
—その動向、リスク、そしてチャンス

ドシム・サトパエフ Dossym Satpayev  
Kazakhstan Risks Assessment Group 代表



中央アジアを読み解く視点—経済から  
ヴァーチェスラフ・ドドノフ Vyacheslav DODONOV  
カザフスタン科学・高等教育省科学委員会哲学・政治学・  
宗教学研究所主任研究員



ウクライナ戦時下のカザフスタンの石油・ガス産業  
—クレムリンと北京のはざまで  
オレグ・チェルビンスキ Oleg Czerwinski  
『Petroleum』誌編集長

共催

一般社団法人 ROTODO

問い合わせ先

[objya@cseas.kyoto-u.ac.jp](mailto:objya@cseas.kyoto-u.ac.jp)